

受講
無料

事前申込制
先着順

見る知る巡る！
みえミュージアム
セミナー

三重のおもしろミュージアムの
とっておきセミナーを
三重県生涯学習センターで！

9月から11月にかけて、三重県内のユニークなミュージアム6館が、その年の一押し展覧会等をテーマにしたセミナーや、パネル展示を三重県総合文化センターで開催します。
プレ展示を「見」て、セミナーで「知」ったら、ミュージアムを「巡り」たくなるなる！

会場

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター

まなびい場情報コーナー「みるシル」(三重県生涯学習センター3階)

※セミナー会場は各ミュージアムではありません



10/17 水 13:30 ▶ 15:00



講師 斎宮歴史博物館

学芸普及課 角正 芳浩 さん



イクメン!
平安貴族の
子育てパパ宣言!!

源氏物語須磨巻絵巻 斎宮歴史博物館蔵

平安時代の貴族社会では、子育ては母親やその両親の役割でした。しかし、子育てに進んで参加する父親がいなかったわけではありません。貴族の日記には、出産に立ち会ったり、現在の育休にあたる休暇をとったりといった記事がみられ、父親ぶりを存分に発揮していたことがわかります。そんな貴族たちの子育て事情を紹介します。

11/2 金 13:30 ▶ 15:00



講師 亀山市歴史博物館

館長 小林 秀樹 さん



東京から亀山藩への
御内状からみた、
そのときの亀山



五榜の掲示高札

亀山市歴史博物館が所蔵する亀山城主石川家の家老加藤家に伝来した文書群の中には、明治2年から4年まで亀山藩、亀山県に関する役人間の「内状」が、50余点あります。ここでは、この内状に注目しながら、明治政府の動向に伴う亀山藩、亀山県の対応をうかがいます。

11/25 日 13:30 ▶ 15:00



講師 パラミタミュージアム

学芸部長 湯浅 英雄 さん



生き延びた
江戸浮世絵版画

「東京二十景 芝増上寺」川瀬巴水 1925年
町田市立国際版画美術館所蔵

19世紀の世界を魅了した江戸木版画は、西洋印刷術の普及とともに、その役割を終えた。文字情報を主体とする木版印刷はもとより、大衆娯楽を担ってきた浮世絵版画も徐々に姿を消していったが、伝統の板目木版技術は日本画家や版画家によって芸術作品として生き延びたのである。ここでは明治以降の新版画を再評価したい。

申込
受付

事前申込制・先着順 (受講無料)

電話・FAX・ホームページ・E-mail・センター窓口・郵送にて受付

※座席に余裕がある場合当日参加可能です。

※未就学児の入場はお断りします。

※講師の都合などにより、やむを得ず講演を中止する場合があります。

※受講案内等は送付いたしません。

手話通訳をご希望される方へ

できるかぎり、開催の1か月前までにお申込ください。

※調整の結果、ご要望にお応えできない場合がございます。ご了承ください。

問合せ・申込先

三重県生涯学習センター tel.059-233-1151 / fax.059-233-1155